

令和元年度森林環境譲与税の用途について

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	税導入の効果
		(A) + (B)	(A) うち令和元年度の森林環境譲与税（千円）	(B) うち他の財源（千円）		
木材・普及啓発関係	子どもたちと体験するSDGs	3,075	3,075	0	間伐材等を利用した木工細工体験教室を実施し、椅子などを製作して区役所内で活用する他、身近な自然での森林環境教育につながるイベントを開催した。	<p>【ワンフレーズ】 税の導入により、価格が障壁となっていた学校や図書館などの教育現場での木製備品導入ニーズを解消することができたほか、地元の企業と連携し、イベント等を実施するなど、本市の諸課題の統合的解決に寄与した。</p> <p>【詳細】 本市は、森林を保有していないことから、大消費地として木材利用の拡大や普及啓発活動をととして、森林整備の促進を間接的に支援していく。令和元年度においては、保育園や小中学校など次世代を担う世代が木材に触れ合うことを目的に、木製品による保育園の備品の整備、小中学校の椅子や机の整備を実施した。 また、間伐材等を利用した木工細工体験教室を実施し、椅子などを製作して区役所内で活用する他、身近な自然での森林環境教育につながるイベントを開催した。</p>
木材・普及啓発関係	生野区プレイスメイキング事業	5,425	5,425	0	ワークショップや木工体験を実施し、デザイン性に富んだ机・椅子などを製作する。製作した机・椅子などは、公園・学校跡地などのイベントに貸し出し、国産木材の普及啓発及び地域のにぎわいづくり、地域の活性化を促進した。	
木材・普及啓発関係	木材を活用した来庁舎用備品等の整備事業	1,098	1,098	0	保健福祉センターにおいて子どもが使用する机、椅子、遊具等について、国産木材を使用した製品を整備した。	
木材・普及啓発関係	公立保育所等木製製品の整備促進事業	369,466	27,206	342,260	公立保育所において子どもが使用する、遊具及び家具・備品等について、国産木材を使用した製品を整備した。	
木材・普及啓発関係	国産木材を活用した小中学校等における机・椅子整備事業	56,870	47,960	8,910	小中学校の新增築学級において生徒が使用する机・椅子について、国産木材を使用した製品を整備した。	
木材・普及啓発関係	公設民営学校（国際バカロレア等）の設置（机・椅子の整備）	12,977	12,977	0	新たに設置される公設民営の中高一貫校において生徒が使用する机・椅子について、国産木材を使用した製品を整備した。	
木材・普及啓発関係	図書館に整備する閲覧机・椅子等	3,724	3,724	0	図書館の老朽化した書棚や閲覧室の机、いす等について、国産木材を使用した製品を整備した。	
木材・普及啓発関係	木材利用の促進に係る啓発チラシの作成	48	48	0	地域での木材利用の促進を目的に、木材利用の促進にかかる啓発チラシを作成し、区役所や市民情報プラザ等広く市民の集う施設に配架した。	
基金積立	大阪市環境創造基金への積立	10,177	8,098	2,079	環境保全を目的とした寄付金等を大阪市環境創造基金へ積み立て、後年度に実施する事業で活用する。	